

2ループ[°](4芯)保護

強雷対策 直撃雷/誘導雷サージ対策SPD

計装信号経路保護用

製品型式 S-SLP07D
S-SLP16D
S-SLP32D



- ・直撃雷サージ試験波形、誘導雷サージ試験波形の双方に対応
- ・1台で2ループ(4芯)保護可能な省スペースタイプ
- ・危険な過電圧を、より低い段階で処理し、安全な電圧を供給します。
- ・避雷器の寿命時、保護対象を障害から保護する為、避雷器の内部回路を切断し連続する雷サージの侵入を防ぎます。
- ・DINレール取付

【保護対象】

フォトセル	4-20mA
熱電対	0~5V
タービンメータ	0~24V
流量計	最大32V 1.5A
振動センサ	RS232
I/Oポジションナ	RS485
リレー接点	RS422

SPD(避雷器)の性能は“最大放電電流”値と“電圧防護レベル”の電圧値で見ることができます。

- ・最大放電電流 : 避雷器が処理できるサージの大きさを示します。大きいほど大きなサージに耐える事ができ、避雷器の寿命も長くなります。
- ・電圧防護レベル: 侵入してきたサージの電圧をどれくらい低く抑える事ができるかを示します。低いほど機器類に与える影響が小さくなります。

SPD(避雷器)は最大放電電流が大きいほど、電圧防護レベルが低いほど、信頼性が向上します。

直撃雷(10/350 μ s)・(誘導雷(8/20 μ s)対応

防爆対応 計装信号保護用省スペースSPD(避雷器)

S-SLP

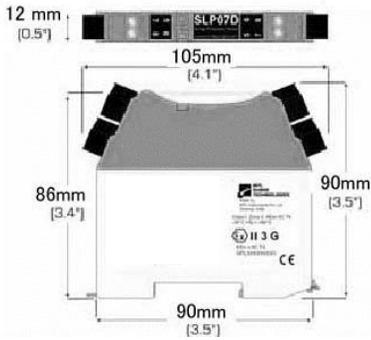
保護対象 各種計装信号を1台で2ループ(4芯)保護可能な省スペース筐体

特長 直撃雷・誘導雷に対応。『大容量サージ吸収力』『強力な過電圧抑制力』『省スペース化』を実現

型式	公称電圧(V)	最大連続使用電圧(V)	公称電流(A)	保護線数	ループ抵抗(Ω)	最大周波数	
						9kHz - 37MHz	50MHz
S-SLP07D	7	10	1.5	4	2	-1dB	-3dB
S-SLP16D	16	23					
S-SLP32D	32	40					
保護性能		最大放電電流 20kA(8/20 μ s)		インパルス電流 5kA(10/350 μ s)		繰返し寿命 800回	

使用温度範囲	-40°C~+80°C	応答速度	1ns 以下
使用湿度	5%~95%(結露無き事)	EMC適合指令	BS EN 60950:1992 61000-6-2:1999 61010-1:1993
端子配線サイズ	最大12AWG(2.5sq)	承認&規格	本安防爆 ATEX0377X: Eex n IIC T4 CLASS1. DIV2.Groups A,B,C&D
筐体	105 / 90 / 12mm 140g UL9454 V2 難燃性規格樹脂		

概観寸法図 単位mm



導通端子番号

(上部からはクロスに見えますが配線はストレートになります。)

サージ侵入側 上段 保護したい機器側



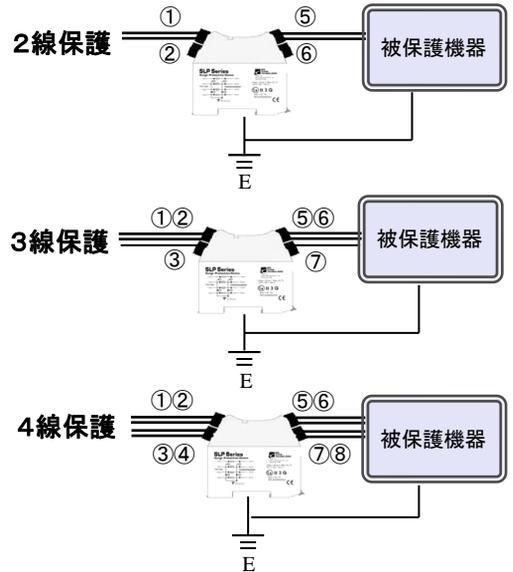
下段



結線例

対応アプリケーション

- フォトセル
- 熱電対
- タービンメータ
- 流量計
- 振動センサ
- I/Oポジションナ
- リレー接点
- 4-20mA
- 0~5V
- 0~24V
- 最大32V 1.5A
- RS232
- RS485
- RS422

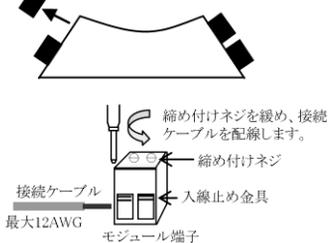


設置方法の注意

本装置を取付けるDINレールはベース板などの導通体から完全に絶縁してください。アースは本装置を取り付けたDINレールに単独でD種アースを結線します。使用するDINレールは導通が保証された鉄製を使用します、アルミ製は禁止。

配線方法

モジュール端子を取り外します。



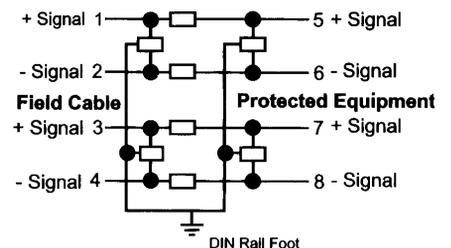
設置方法とアース線の接続



本体を絶縁済DINレールに固定しDINレールにアース線を接続する。DINレールは導通タイプを使用します。

DINレールはスペースなどを使用して他の導通体から絶縁しSLPがDINを通じて単独でアースされるようにします。

回路図



- ・避雷針のアースとの共用はお止め下さい。
- ・配線は極力真っ直ぐに最短距離で行い、余った線は巻かないようにします。
- ・分解や改造などは絶対に行わないで下さい。
- ・本装置の使用で異常を認めた場合は直ちにご使用をお止め下さい。

製品はその性能の範囲内でサージ侵入を極力防ぎますが、サージ侵入を完全に防ぐことを保証するものではありません。また、本製品の使用において発生したかなる被害、損失に対して一切保証しかねますので、予めご了承ください。

絶縁タイプ取付ベース(MK506J)使用例

